# いしずえ

発行日：平成31年４月１日(月) 第189号
編集・発行：一般社団法人沼津建設業協会　広報青年委員会
沼津市本田町９－33　電話(055)943-6726
発行 四半期1日　http://numazukenkyo.jp/



撮影地
小山町「嶽之下宮」

# 協会の動き

## 工事事故の抑制に関する意見交換会

1月15日、県沼津土木事務所の原所長、飯田次長など7人の幹部と協会員42人が出席して、工事事故の抑制に関する意見交換会を当協会で開催した。

第三者事故の増加を受けて開催したもので、県から定期監査結果や事故発生事例が報告された後、意見交換を行なった。

第三者事故は、受注者が発生防止に努力していても、思わぬ理由で生じることもある。

しかし、優良工事表彰への影響はもとより入札参加停止措置にも該当する重大な事故であることを常に念頭に、協会員一同事故減少対策の一層の充実に取組むことになった。

また、本件に関連して2月15日には県建設業協会で、3月5日には沼津土木事務所で意見交換会が開催され、当協会からは安全委員が出席した。



## 第4回強化安全パトロール

1月16日、安全委員会（加藤修一委員長）は、30年度第4回強化安全パトロールを沼津市と長泉町、清水町の建設現場で行った。

安全委員のほか、宇都宮沼津労働基準監督署安全衛生課長、仲尾同署労働基準監督官、芹澤沼津土木事務所検査員、村越東部農林事務所検査監の計12人が参加、現場の安全対策が適切に管理されているか、関係書類を含めて精力的に確認して回った。

対象工事は、静岡県発注の団地改築工、橋脚工、道路工、の三箇所で、いずれの箇所も概ね良好であったが、加藤委員長から「年度末を控え、第三者事故防止も含めた安全対策に一層の強化を願う。」との留意事項が示された。



## 道路啓開に関する意見交換会

1月22日、沼津河川国道事務所、県東部地域局、県沼津土木事務所は当協会を会場に「東部地域道路啓開に関する意見交換会」を開催し、会員22人と市町担当者7人が出席した。

大規模地震時における協会員の大きな役割の一つである道路啓開についての説明会が開催されるのは今回が初めてである。

始めに道路啓開の基本的な考え方、目的、概要などの説明があった後、道路啓開区間の担当会員の割付方針の説明がなされた。

国道と県道の担当会員は既に割り付けられているが、市町拠点施設までの割付は今年度中に完了する予定。

また、事前に協会から提出済みの道路啓開に関する質問や意見計13項目についての回答もあった。



## 県交通基盤部幹部との意見交換会（県協会）

2月7日、県交通基盤部幹部と県建設業協会幹部との意見交換会が県建設業会館で開催された。

県交通基盤部からは平野部長、長縄・早津・内田各理事、鈴木建設支援局長ら15人、県協会からは石井会長、渡邉副会長（当協会長）ら15人が参加した。

県協会から、

- 公共事業予算の安定的かつ継続的な確保
- 施工時期の平準化
- 入札参加想定業者数の見直し
- 適切な設計変更と増額変更
- 現場条件整備後の発注徹底
- 維持修繕工事における収益性の改善
- 交通誘導員の確保
- インフラツーリズムの充実強化
- 改正「品確法」及び運用指針の市町への周知、徹底、指導

など、協会員にとって日頃から課題となっていることに関する意見・要望を18項目提出した。

県からはそれぞれの項目についての対応や考え方が示され、

- 入札参加想定業者数20社以上は全国で30県が採用しており直ちに多いとは言えないが、今後も検討していく
- 設計変更ガイドラインに沿った適切な設計変更の周知徹底を図っていく
- 交通誘導員の配置条件の緩和を県警察と調整中である

ことなどが示された。

## 土屋副知事との懇談会



2月15日、土屋静岡県副知事と協会役員との懇談会を当協会で開催し、県からは土屋副知事と望月東部地域局長の2名、協会からは渡邊顧問のほか、渡邉会長ほか計14人の理事が出席した。

伊豆地域を主担当とする土屋副知事による各地区建設業協会との懇談の一環として開催したもの。

初めに、管内を5地区に分け建設業を中心とした各地区の現状と課題を代表理事が説明。

これに対して県側と意見を交換する形になったが、土屋副知事からは、様々な話題に対して、幅広い視点からの指摘や考え方が示された。

## 第5回理事会



2月26日、理事・監事出席のもと、30年度第5回理事会を当協会で開催した。

30年度補正予算（案）、31年度事業計画（案）・収支予算（案）・新規入会申請者などの6議案と、正副会長職務執行状況・会費算定結果など4つの報告事項を事務局から提出した。

それぞれの事項について個別に審議した結果、すべての議案が承認され、一部の議案は3月に開催する臨時総会で報告することとなった。



## 30年度道路啓開訓練

2月28日、県東部地域道路啓開検討会による道路啓開訓練が清水町の香貫大橋南側で開催された。

南海トラフ巨大地震発生後の初動期における災害応急対策活動（道路啓開）について、情報伝達及び実動訓練を実施し、計画の検証や実効性の強化を図ったもの。

協会から4会員と協力会社1社から計13人が参加、パトロールや瓦礫撤去作業に従事した。

津波瓦礫撤去の際には、生存者の救出や遺体の収容といった作業を消防や警察・市と協力して行い、本番で想定される事態の対処方法を学ぶことができた。

また、当日は雨天であったため、ぬかるみからなかなか脱出できない他の参加者の車両が2台あり、悪条件下での出動としても参考になった。



## 30年度臨時総会

3月14日、臨時総会を当協会で開催し、31年度の事業計画・収支予算などについての報告を行った。

この臨時総会は、協会の財政状況や予算編成方針などを会員へ幅広く周知し理解を得るためのもので、28年度からこの時期に開催している。

挨拶に立った渡邉会長は、「国の第2次補正9400億円が追加になった。長時間労働是正や適正な工期設定、施行時期平準化などが法規制されていく中、業界にとって追い風となる改革もある」と述べた。

## その他の事業

- 大雪時対応訓練（1月10日）
- 正副会長会議（1月15日・2月15日）
- フルハーネス安全帯使用特別教育（1月17日・29日）
- 全中建協議会（1月18日）
- 定例監査（1月21日）
- 県建設業協会理事会（1月24日）
- 県協会環境災害対策委員会（2月1日）
- 県土木施工管理技士会沼津地区代議員会（2月1日）
- 広報青年委員会（2月5日）
- 伊豆半島道路啓開ワーキング（2月6日・3月6日）
- 経営厚生委員会正副委員長打合せ（2月14日）
- 技術委員会正副部会長会議（2月15日）
- 中部地方整備局との実務者意見交換会（2月21日）
- 東部地域道路啓開作業部会（2月21日）
- 県建設業協会理事会（2月28日）
- 会員親睦ゴルフ大会（3月8日）
- 東部地域道路啓開検討会（3月15日）
- 安全委員会正副委員長会議（3月18日）
- 献血活動（3月18日）
- 県建設業協会理事会・臨時総会等（3月26日）

# 健康応援便(18)

## 気づきにくいお塩にご注意を！

静岡県東部健康福祉センター
健康増進課

皆様は食塩摂取量の基準はご存知でしょうか？日本人の食事摂取基準（2015年版）では、成人の食塩相当量の目標量は、男性が8.0ｇ未満、女性が7.0ｇ未満です。しかし世界的に見てみると、日本の目標量はまだ高く、アメリカでは1日6ｇ未満を勧めており、世界保健機関（ＷＨＯ）は、2025年までに、世界の人の食塩摂取量を、1日5ｇ未満にすることを提唱しています。

ところで、普段1日にどのくらい食塩を摂取していると思いますか？平成28年県民健康基礎調査によると、県民の食塩摂取量（20歳以上）の平均は、男性で10.6ｇ、女性で9.2ｇでした。食塩は、胃がんや脳卒中、心筋梗塞等の生活習慣病を引き起こす要因の1つです。そして、東部地域は、メタボリックシンドローム該当者、高血圧有病者、習慣的な喫煙者の割合が多い等の健康課題を抱えていますので、特に注意が必要です。

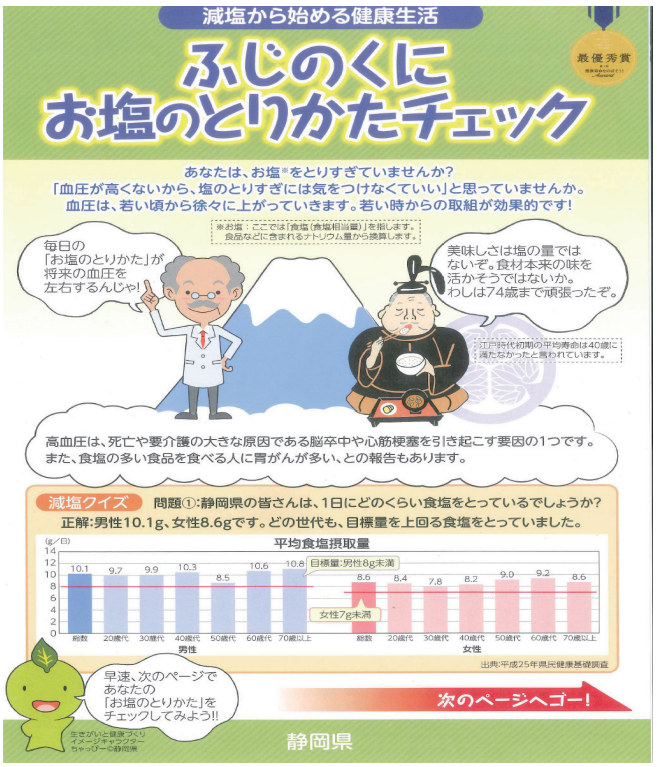
さて、60ｇのポテトチップス1袋と、6枚切りの食パン（60ｇ）を比べたとき、どちらに食塩が多く含まれていると思いますか？ポテトチップスには0.6ｇ、食パンには0.8ｇと、実は食パンの方に食塩が多く含まれています。しょうゆ、味噌、カップラーメン、ポテトチップスなどの、気づきやすいお塩だけでなく、パン、チーズ、ハム、はんぺん、ちくわなどの、気づきにくいお塩にも注意が必要です（図1）。

（図1）




お塩に注意が必要とは言うものの、普段自分がお塩をどのくらいとっているのか、わかりにくいものですよね。県が作成した「お塩のとりかたチェック票」（図2）では、自身の食生活を振り返り、お塩をとりやすい食べ方をしているのか、点数を出して確認することができます。また、ふだん食べている料理に含まれる食塩相当量や、減塩のヒントも掲載されています。こちらのチェック票は、静岡県のホームページで検索していただくか、御希望の方に、リーフレットを無料で差し上げていますので、お気軽に左記まで御連絡ください。

（図2）




血圧は年をとってから急に上がるものではなく、若いころから徐々に上昇していくものです。皆様も元気で健やかに過ごすため、まずはご自分のお塩のとり方について、確認をしてみませんか？

静岡県東部健康福祉センター
健康増進課
電話０５５―９２０―２１１２

# 会員紹介　岳南建設株式会社

［会社概要］

商　号：岳南建設株式会社
所在地：御殿場市新橋３８５
創　業：大正８年２月11日
資本金：５千万円
代表者：代表取締役　勝又惠一郎
従業員：71名

当社の創立は大正８年。後に衆議院議員を経て初代御殿場市長となる勝又春一が、土木工事業を目的に駿東郡御厨村、現在の御殿場市に「鷹勝組」を創立いたしました。ちょうど本年で創業100周年でございます。大正12年に本店を東京都新宿区に移転、これを機に社名を「岳南組」とし、昭和45年に「岳南建設株式会社」となりました。

創業後まもなく始めた送電線建設工事が事業を牽引し、各電力会社からの要請に対応すべく札幌、仙台、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡と支店を増やして参りました。さらなる飛躍を目指しホールディングス体制を構築するとともに新規事業部門、土木・建築部門を送電線事業と切り分ける事となりました。静岡支店は、土木・建築専業であった為、分社され、現在の形態に落ち着きました。少し紛らわしいのですが、グループ内には同じ岳南建設という社名で総合建設業（本店所在地：御殿場市）と送電線建設工事業（本店所在地：東京都中央区）が存在いたします。御殿場市の岳南建設は、県東部を中心に公共工事（防衛省・県市町）や民間工事（宅地造成・工場・店舗・マンション・住宅）において多数の施工実績をあげ、土地活用や不動産取引においてもお客様から信頼を得られるまでになっております。

近年、民間需要をとりこむべく、建築家と創る高気密・高断熱の住宅を提供するフランチャイズに加盟し、さらなる飛躍を期待しているところです。

次の100年を笑顔で迎えられるよう、お客様満足度地域ナンバーワン、従業員満足度地域ナンバーワンを目指し、挑戦をおそれず、日々精進し続けます。




## 広場

建設業で働く者にとって一番気になることは天気ではないでしょうか。現場での工程管理を進めるうえで明日の天気、週間天気はとても重要になります。

私がこの業界に入ったころの天気予報は新聞か、電話で１７７をダイヤルするか、または現場作業員の年配者の勘に頼るかだったように記憶しています。ところが今ではインターネットの天気予報サイトがたくさんあり、気象観測技術も格段に進歩している為、ピンポイントで正確な天気が分かるようになりました。でも詳しい天気が分かる一方、予報が時間とともに変化していて、午前中の予報が午後には変わっていることも度々あり、外仕事の工事を進めていくのに新たな苦労も出てきました。

また近頃では異常気象、ゲリラ豪雨、記録的猛暑、観測史上初などの言葉をよく耳にします。この異常気象とは30年に１回程度しか起こらないまれな現象らしいのですが、最近では30年どころか１年のうちに何回も耳にします。テレビを見ていると大雨災害に合われた方のインタビューで「こんなことになるとは思ってもみなかった。〇〇年住んでいるけどこんな経験初めてです。」という言葉をよく聞きます。

今ではこれまで何百年も起こらなかったことが普通に起こってしまう時代です。平成という時代を振り返ってみても異常気象は異常ではない時代になったのではないでしょうか。何が原因でこうなっているのかは解りませんが、これから新しい時代を迎えるにあたり、情報を確実に収集し、早く危険に気づき、どうするか自ら考えて次の行動をとっていくようにしていきたいと思います。




思い出の一枚ということで、今回は私の好きな食べ物について書いてみたいと思います。

仕事でもプライベートでも、一人で食事を済まさなければならない時、私はよく洋食屋さんでナポリタンを食べます。

恐らく日本人で食べたことがない人はいないと言えるくらいポピュラーなナポリタンは、それを出すお店の数だけバラエティに富んでいます。

私がよく行くのはイタリアンなんて言葉が似合うお洒落なレストランではなく、商店街などでよく見かける千円もあればお腹いっぱいになる、いわゆる街の洋食屋さんです。こういうお店にはほぼ間違いなくナポリタンがあって、私はメニューにあればだいたい頼みます。



そして庶民的な洋食屋さんのナポリタンやスパゲティは、早く大量に提供することが大事ですから、あらかじめ茹でておいたものを保存して（保存しても麺がのびにくい太めの麺を使っています）、注文がきたらさっと炒めると言ったケースが多い。巷ではこういうスパゲティを「ロメスパ（ロメとは路面から来ていて、路面＝立ち食い蕎麦感覚で手軽に食べられるという意味）」というそうです。

写真はそのロメスパの代表格とも言える横浜のセンターグリルというお店に行った時に食べた記念の一枚です。見ての通りお皿一杯に盛られたナポリタンとハンバーグ、付け合わせの野菜はボリューム満点で、これでもうお腹いっぱいになります。横浜はナポリタン発祥の地ということでとりわけ多くナポリタンを提供するお店が多いそうですよ。

ケチャップの味付け、ピーマン、ベーコン、玉ねぎ、マッシュルーム、卵などの具の種類、麺の炒め具合、よく観察するとお店によって違いやこだわりが見えてきてそれがまた楽しく感じられる時があります。

ちなみに私の特に好きなナポリタンは軽く焦げ目がつくくらい炒めた麺で、玉ねぎは少なめ、マッシュルームが多めのものです。皆さんもいろんなお店のナポリタンを食べ歩いてみて自分の好みのタイプを探してみてはいかがでしょうか？




㈱河西建設
河西　大樹

終戦の数年後に祖父を亡くした祖母は、長男、次男を本家に預け、自分は長泉の実家に身を寄せ看護婦をしながら、女手一つで長女の伯母と三男の父を育てました。まだ戦争の傷跡が残る時代に働きながらの子育ては、苦労の連続だったと思います。

両親が共働きだったため、私が学校から帰ってくると、迎えてくれたのは祖母でした。大正元年生まれで気難しい面もありましたが、友達が遊びに来たときには、お菓子やジュースを出してくれたので、友達からも「やさしいおばあちゃん」という評判でした。

私が歴史に興味を持った小学生の頃、祖母はノートに宮沢賢治の『雨ニモマケズ』の詩を書き写してくれました。バス通学だった私は、幾度もそれを読み返し、暗記して、祖母に聞かせました。祖母はそれを喜び、今度は自分の好きな石川啄木の短歌数点を書き写し、私もまた祖母に褒められたくて、暗唱したものでした。中学、高校に進むと祖母との会話はほとんどありませんでしたが、大学に入り、しばらくぶりに帰省すると、今度は祖母から歴史や政治に関する質問がくるようになり、また、会話するようになりました。



亡くなってから数年が経ちますが、晩年まで様々なことに興味を抱き、よく勉強した祖母でした。誰もが年齢と経験を重ねると事象への関心が薄くなってきますが、私は、祖母のようにいつまでも新鮮な気持ちで学び、歩んでいく人生を送りたいと感じています。

# ●現場代理人の声



東静建設㈱
曽根　直

私が建設業界に携わるようになり一番驚いた事は、仕事をする上で必要な資格が多い事でした。多くの資格を所有する事で、いろいろな施工に携われるので、取得できる資格は早いうちに取得した方が良いと教えて頂きました。現場にて多くの知識を蓄えて資格取得に挑戦し、資格を取得してからそれを活かして、より良い施工・管理を目指していきたいと思います。

私は現場代理人としての経験は浅いですが、その中で一番印象に残っている現場は、平成二十九年度に施工した道路改良舗装工事です。

工事概要は、道路工・側溝工・ガードレール設置工など一般的な工種ですが、平成二十五年度から平成二十九年度に渡り、小山町役場交差点から豊門公園までの区間を当社で施工した道路改良舗装工事でした。

平成二十五年度の工事では、私は現場代理人ではなく作業員としてブロック積の施工をしていました。二月に入ると、週末に二週続けて大雪が降り多くの時間を除雪に費やしたことを今でも覚えています。そして私は工事最終年度に現場代理人を任されましたが、それまでの工事期間を担当した上司の方々が、小学校・中学校・周辺住民の方々と良好な関係を築いてくれたおかげで、私が現場を始める際にも非常に工事しやすい環境になっていました。

また工事が始まると、その上司の方々が現場に足を運んで下さり、この路線での注意点など、いろいろアドバイスを頂いたおかげで事故なく無事に工事を終える事ができたので、上司の方々には感謝したいです。

それまで私が現場代理人として行ってきた工事は、周辺に民家が無い所や、交通量が無い所が多かったので、周辺住民の方々との付き合い方や学校も近くにあったので学生達に対する交通対策等勉強になる現場でした。

これから、もっといろいろな現場を経験していくと思いますが、経験したことを後輩たちに伝えられるように日々努力していきたいと思います。




## 私の大切にしているもの

小林道路㈱
齊藤　順一

「パパ、キャッチボールしよう！」

私の朝はいつもこの言葉で始まる。

10歳の息子と毎朝野球の練習をするようになって3年になる。

冬の寒い日も、夏の暑い日も平日はほぼ毎日欠かさず続けている。

きっかけは息子が野球教室に入ったことだった。

自分より上手な周囲の子に刺激され、もっとうまくなりたい、ボールを触りたいと思うようになり、私に練習相手になるようお願いしてきたのだった。

私自身、野球に関しては初心者だったので初めのうちはうまく捕れないこともあった。

しかし3年が経ちだいぶ慣れてきた。

息子の投げる球のスピードや、グローブでキャッチした球の強さでその日の息子の調子や気持ちも分かるようになった。

調子のよい日は、投球フォームのバランスが良く球にキレがあり、コースを攻めるピッチングができる。

反対に気持ちがのらない日や疲れている日は、どこか上の空で、ストライクを取るだけのピッチングになり甘えが出る。

また、キャッチボールをしながら何気なく交わす会話も息子とのコミュニケーションとなっている。

そんな息子もこの春5年生になる。

始めた頃より体も大きくなり心身ともに成長している。

いつまで私との練習をするのかは分からないが、このかけがえのない日課が今の自分にとって一番大切なものだと思っている。



## 野帳

日本人の国技であります相撲、その伝統ある組織の中でも変革の様子が伺われております。

相撲界も近年は、横綱白鵬の一人舞台に終始しております。モンゴル勢力士の台頭が長く続き、久々の日本人横綱の誕生には、国民揃って大きな喜びと期待が沸き上がりました。が、その稀勢の里も惜しまれながらの引退。貴景勝、御嶽海、等大いに期待できる若手が育っております。昭和の栃若時代に継ぎ、平成の若貴時代を築き上げた貴の花親方の引退は大きな衝撃であり、又角界に一石を投げかけた出来事でありました。

相撲協会そのものが封建的な世界である事は周知の事実であります。伝統を守る上での矛盾もありましょう。貴の花親方の引退も、その一因であると思います。が相撲を愛する者の一人として今後を楽しませてもらいたい気持ちです。

平成も残すところ僅かとなりました。

思い起こせば、終戦後、全ての日本人が力強く困難な時代を乗り越えて参りました。平成に入り、幾多の災害に皆涙し、協力、復興、ボランティア精神の気持ちを持つ様になって参りました。

我々業界も皆心を一つにし、より一層、精進し、地域の発展の為に役立って参りましょう。

新年度号となります。良き時代が永く続きます様、心より念じております。

## 主要行事予定

◎技術委員会正副委員長会議・技士会沼津地区代議員会
日時　4月10日

◎年度監査（協会・組合・分会）
日時　4月19日

◎安全委員会
日時　4月23日

◎理事会
日時　4月24日

◎県協会理事会
日時　4月26日

◎協会・組合・分会総会
日時　5月10日

◎県協会等総会・理事会
日時　5月27日・28日

※各種講習会は協会ＨＰをご覧ください

## お知らせ

### 入会者のご紹介

4月1日から入会されました。

日建建設株式会社
（沼津市青野35の1）
代表取締役　鈴木　洋智



## 平成30年度　安全標語コンクール入賞作品

【最優秀】

慌てず焦らずひと呼吸　スピードよりも安全第一！
羽切　和子　㈱一杉興業

【優　秀】

いつでも自分が責任者　高い意識でゼロ災害
林　三枝　㈱林組

異常時は手を出す前に一呼吸　やめる勇気があなたを守る
山口　真史　渡辺建設㈱

【佳　作】

高所作業　安全帯はフルハーネス　安全作業で墜落ゼロ！
下田　直行　岳南建設㈱

わすれるなルールがある事守る事　みんなで確認・確実に
府川　輝美　㈱一杉興業

慣れた作業に落とし穴。一から見直しゼロ災害!!
八木本　勉　㈱一杉興業

危険を見つけて確かな整備　日々の努力で職場を守る
佐藤　哲哉　㈱加藤工務店

安全は心ひとつで左右する
井ノ口　学　㈱西田工務店

今やろう！明日に危険は持ち越さない
徳田　由美　渡邊工業㈱

皆で摘み取る危険の芽　人に頼るな任せるな
光江　修司　渡邊工業㈱

早めの準備であせらず行動　心のゆとりが事故防ぐ
室伏　教代　富士峰建設㈱

危険箇所　違う目線で再確認
相磯　泰広　㈱大志建設

# 第31回(一社)沼津建設業協会 写真コンクール

2月5日開催した広報青年委員会で審査した第31回写真コンクール入賞作品は次のとおりです。

**・最優秀賞**

「濃溝の滝」　宮野　葉子さん

**・優秀賞**

「本栖湖と富士山」　紺野　末吉さん

「パパだーいすき♡」　中山　千恵さん

**・佳作**

「豊作‼」　長田　茂樹さん

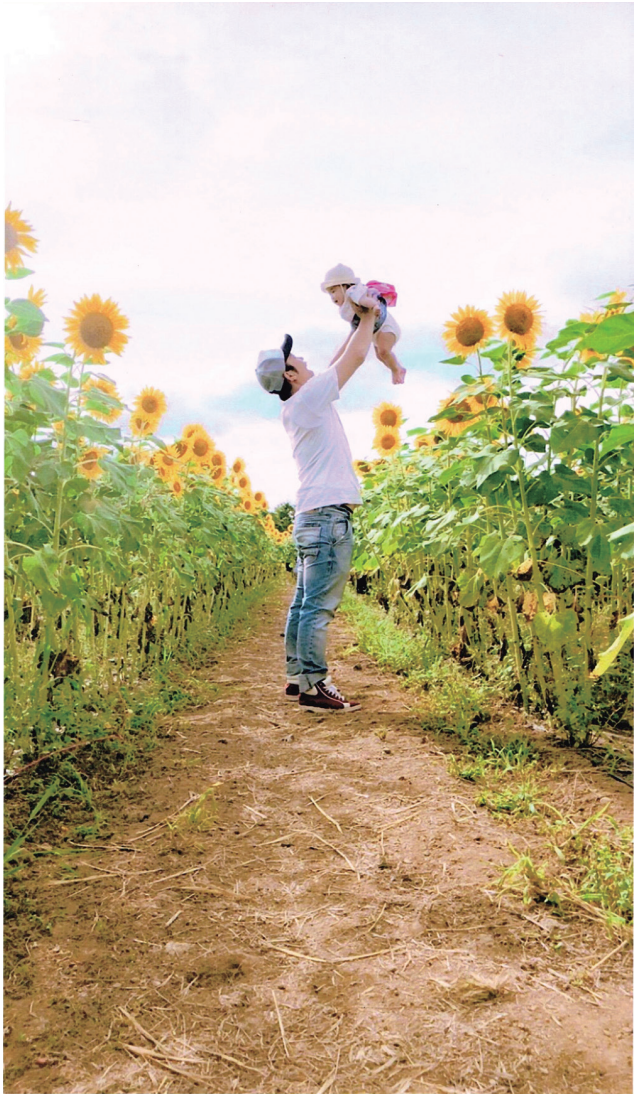
「富士山と雨雲」　鮎沢　光代さん

「富士と牛」　鳥山　貴広さん

「袋田の滝」　今井　竜太郎さん



最優秀賞「濃溝の滝」宮野　葉子さん



優秀賞「パパだーいすき♡」中山　千恵さん



優秀賞「本栖湖と富士山」紺野　末吉さん



佳作「富士と牛」鳥山　貴広さん



佳作「豊作!!」長田　茂樹さん



佳作「袋田の滝」今井　竜太郎さん



佳作「富士山と雨雲」鮎沢　光代さん